

平成30年度 青森県テニス協会主催大会共通要項

事務局 〒031-0081 八戸市柏崎2丁目4-17 青森県テニス協会
TEL 0178-73-3035 FAX 0178-73-3036
E mailアドレス ata-2002@htv-net.ne.jp

- 各大会の要項は「JTAテニスルールブック公式トーナメント競技規則」に準ずる。
- この共通要項は、各大会の要項中、典型的なものをまとめたものです。

1 申込先 郵便物はすべて、事務局に送付すること。

- ① 申し込みは、必ず郵便またはEメールで行うこと。（締切日厳守）
- ② ドローの送付は原則として行わない。
ドロー等は青森県テニス協会HPに指定日までに発表するので確認すること。
- ③ ドローの送付を希望する団体は、返信用封筒（宛名記入・92円切手貼付）を同封すること。

2 参加資格

- ① 青森県テニス協会主催大会へは、選手登録をしなければ参加出来ない。
- ② 選手登録者は、県内に在住または在職している者とする。ただし、県外の大学生・高校生は、出身高校・中学校所在地が青森県内の者とする。
- ③ その他、県テニス協会が特に認めた者
- ④ 一般男子A・B／一般女子A・Bのランク分けは、次のとおりとする。

◇ A級

ア) 本年発表のA級の下記ランキング者

- ◆ 一般男子→ シングルスは、シングルスランキング 20位以内の者
ダブルスは、ダブルスランキング 10位以内の者
- ◆ 一般女子→ シングルスは、シングルスランキング 5位以内の者
ダブルスは、ダブルスランキング 8位以内の者

イ) トーナメント委員会において、A級と認定された者

◇ B級・・・A級以外の者。

- ⑤ A級と認定された者は、B級に申し込むことは不可能。
B級と認定された者は、A級に申し込むことは可能。
- ⑥ ダブルスについては、ペアのいずれかがA級の者は、A級に申し込むこと。

※ 県外に在住・在職して「ふるさと制度」を活用する者は、都市対抗県予選及び国体予選に出場できる。また、本協会は、全日本選手権青森県予選会の出場も認める。

※ ワンコイン制度を了承する者。

対象大会については、行事日程表及び各大会要項を確認すること。

3 ジュニア選手が社会人の大会に申し込む場合

- ① トーナメント委員会の承認が必要である。
- ② その場合の申込先は、一般大会と同様に、要項集締切日までに必着とする。
- ③ ジュニア登録をする必要がある。
- ④ 中学生以上の者とする。
- ⑤ A級又はB級に申し込みできるが、最終的にはトーナメント委員会が決定する。

4 ワンコイン制度について

ワンコイン制度の対象大会へ参加にあたり、参加料と別途、ワンコイン制度金を負担願います。制度金については、各大会要項を確認すること。

5 参加料前納の場合の送付先と注意事項

ドローを確認後、種目の成立または出場を確認してから、参加料を前納すること。

一般の大会は

(銀行振込の場合) 青森銀行旭ヶ丘支店

普通預金口座番号ー1322976 青森県テニス協会

(郵便振込の場合) 02210-5-57817 青森県テニス協会

ジュニアの大会は

(銀行振込の場合) 青森銀行類家支店

普通預金口座番号ー1125846 青森県テニス協会

(郵便振込の場合) 02210-5-57817 青森県テニス協会

振込みする際は

- | | | |
|--------------------|-----|-----|
| (1) 役員あるいは理事負担金の場合 | フ | 団体名 |
| (2) 選手登録料の場合 | ト | 団体名 |
| (3) 大会参加料の場合 | サ | 団体名 |
| (4) 1, 2の場合 | フト | 団体名 |
| (5) 2, 3の場合 | トサ | 団体名 |
| (6) 1, 2, 3の場合 | フトサ | 団体名 |

銀行口座の場合は、個人名は入れず団体名だけを入れる。

郵便局で入金する場合は、必ず何の入金かを記載する。

6 選手登録料

一般 (大学生を含む) 3,000円

ジュニア 500円

7 選手登録の締切日については、下記のとおりです。

第1次締切日 平成30年 4月 7日 (土)

第2次締切日 平成30年 5月 26日 (土)

第3次締切日 平成30年 6月 30日 (土)

第4次締切日 平成30年 9月 1日 (土)

最終締切日 平成30年10月 27日 (土)

※ 婚姻により名字に変更があった場合は旧姓も明記すること。

※ 但し、特別の場合については、県テニス協会に問い合わせること。

8 試合方法及び実施数

① 原則としてトーナメント方式で行う。申し込み数によっては予選を実施する。

② 申し込み数が3組又は3名に達しない場合は実施しない。

ただし、3組又は3名の場合は、ラウンドロビン方式とする。

③ 3組又は3名に達しない種目については、他種目への移行を認める。他種目への移行を希望する場合は、必ず申込書に明記すること。ベテランから一般への移行を希望する場合は、何級か明記すること。

④ ジュニアは、各大会要項による。

9 申込書は、すべて「表」形式で、団体内部の実力順に記載すること。上位記載者はドロー会議の際のシード順位判断資料となる。また、個人登録のIDナンバーを記載すること。

(一般のみ)

10 大会の申込みは、要項で認められたものを除き、1人1種目に限る。

11 ラッキールーザーについて

予選を設けたトーナメントでは、本戦初回戦に欠員が生じた場合の補充として「ラッキールーザー」をあてる。ラッキールーザー有資格者は、予選最終ラウンドの敗者とする。ただし、ラッキールーザーを希望する選手は、同種目本戦1Rスタート時刻15分前までに受付すること。また、希望者が欠員数よりも多い場合は、抽選により補充する。

- 12 受付・サインインについて
青森県テニス協会主催大会での受付は、本選・予選（ラッキールーザーを含む）にかかわらず全ての参加選手が自身で指定時刻までにサインインするものとする。
ダブルスにおいては選手2名が自身でサインインすること。
- 13 試合進行について
原則としてオーダー・オブ・プレーで行う。
青森県テニス協会主催大会では、ドローで発表する各種目のスタート時刻はオーダー・オブ・プレーとして扱う。
また、事前に発表された受付時刻への遅刻は、いかなる理由によるものも認められない（ノーショウとなる）。
- 14 大会を欠席する場合について
やむを得ない理由で欠場せざるを得なくなった場合は、必ず「欠席届」に理由を付して届け出ること。
無届けの欠席者については、個人と所属団体に注意し、2回目には直近の大会への出場を禁止する。状況によっては、所属団体そのものの出場を制限する場合もある。
また、ウィズドロー（出場取り消し）については、各大会要項に記載されたドロー会議開催日の前日17：00までに書面（FAX可）により届け出ること。
- 15 審判方法について
「セルフジャッジ」方式を原則とするが、「SCU」を採用することもある。
「SCU」方式を採用した場合、前試合の敗者は「SCU」を務めなければならない。
また、第1試合のための「SCU」を依頼されたシード選手は、それを務めなければならない。ダブルス種目における「SCU」は、ペアの内のいずれか1名のみが務め、残りの者はコート内にとどまらないこと。
- 16 協会主催行事中の負傷・事故等について
応急処置を取るが、他については主催者加入障害保険の範囲以内とする。
- 17 複数の期日・会場で実施する予定の大会について
申込数によっては期日・会場が変更されることがある。
また、雨天等で実施できない場合は、順次繰り下げて行う。予定した期日内で終了できない場合は、もう一期日だけ開催できるよう努力する。それが不可能な場合のみ、大会を中止する。